

令和8年度第1回千曲市歴史的風致維持向上協議会会議録概要

- 開催日時 令和8年4月28日(火) 午後1時30分～午後2時50分
- 開催場所 千曲市役所 2階集団指導室
- 出席者 委員:11名(欠席3名)
市 :9名(都市計画課長、同課計画係長、同課計画係員2名、
歴史文化財センター所長、同センター主幹、農林課長、同課主幹、同課係員)
傍聴者:1名

1 開 会

都市計画課長

2 会長あいさつ

3 自己紹介

4 協議事項

(1)千曲市歴史的風致維持向上計画(第2期)について

事務局より説明

[質疑応答]

委員(意見) 千曲市歴史的風致維持向上計画(第2期)概要版は何部用意しているのか。

事務局(回答) 50部。増刷可能。市のホームページにも掲載している。

委員(意見) 50部では少ない。市民への周知をしっかりと行ってほしい。

事務局(回答) 増刷し、市の管理運営している文化施設等へ配布用として備え付ける。

委員(意見) (4)第2期計画における施策・事業の概要について、
今後の進展は具体的にどうなっていくのか。

事務局(回答) 具体的な進展については毎年度の当協議会において進捗評価及び進捗管理をする。また、中間評価及び最終評価もある。成果を示し、進展等について報告する。

委員(意見) 概要版「④北国街道沿いにみる歴史的風致」について、流派が異なる二つの建造物について記載がある。その一つの流派で代表的な建造物である武水別神社についても記載があってもよいのではないか。

事務局(回答) 二つの異なる流派の建築物については、北国街道沿いにある特徴であるため記載している。

武水別神社については、更級の名月と姨捨棚田に見る歴史的風致として位置づけているため、そちらに記載している。

委員(意見) 「④北国街道沿いにみる歴史的風致」については第2期計画の七つの主要な柱になっているが、事業概要の中でどこに該当するか。

事務局(回答) 事業概要の記載について、七つの主要な柱に関連のあるものから関連の薄いものまで含んでいるため、記載できていない部分もある。

委員(意見) 以前の協議会においても、七つの主要な柱と事業の関連性について指摘しており、10年間の中で具体的に検討していくとの回答であったが、それは継続中か。

事務局(回答) 継続している。重点地域に関しての事業が新たに発生した場合、当協議会にて諮り、追加していく。

委員(意見) 稲荷山の旧米清について、展示物のスペースを設けてお神輿等を市民向けに展示できないか。

事務局(回答) 今後、拠点施設として整備していく中で展示スペースについて検討していく。

委員(意見) お神輿とお獅子等を展示することによって観光客に見ていただけたらと思う。

事務局(回答) ご要望に沿えるよう整備していく。

委員(意見) 稲荷山伝統的建造物群保存地区 保存整備事業及び稲荷山伝統的建造物群保存地区 環境整備事業にて対応するということか。

事務局(回答) そのとおりである。

委員(意見) 姨捨伝説について、本来は孝行息子であったという話がある。その話は語り継いでいかなければならないと思うが、今回の事業に追加することは可能か。

事務局(回答) 千曲市歴史的風致維持向上計画(第2期)の中に建部大垣という人物について記載している。日本遺産の認定を受けているため、その関連でできるよう検討する。

(2)令和8年度事業計画について

事務局より説明

[質疑応答]

委員(意見) かやぶき屋根の補修について、補助金等だけでは補修等できず、寄付も難しい状況。所有者及び管理者の自己負担の軽減は考えているか。

事務局(回答) 文化財に指定されているかやぶき屋根の補修等に係る自己負担軽減については課題である。

委員(意見) 坂井銘醸及び長野銘醸の屋根の補修等は大きな問題である。

事務局(回答) 国の登録有形文化財である。今回の歴史的風致維持向上計画により補助金を活用し、対応していきたいと考えている。

委員(意見) かやぶき屋根の補修に係る技術はあるか。

事務局(回答) かやぶきの職人は県内に推定2社ある。具体的な補修時期が決まり次第、事前に相談し、対応してもらうよう考えている。

委員(意見) 長野銘醸の屋根に穴が空いている。早急に修復作業が必要と思われるが認識しているか。

- 事務局(回答) 把握していない。長野銘醸へ確認する。
- 委員(意見) 坂井銘醸及び長野銘醸等は民間の所有となる。事業として行うにあたり、市民への理解を得るための対応策を検討すると共に、歴史的な建造物への価値を広く知らせるための方法を検討するよう要望する。
- 事務局(回答) しっかりとできるよう準備を進める。
- 委員(意見) 更級川流域の景観支障木伐採事業について、支障木と判断しているのは市で判断しているのか。また、今後支障木が発生した場合は当事業の対象となるのか。
- 事務局(回答) 市で判断している。また、災害防止という面もあるため、当事業の対象となる。
- 委員(意見) 千曲市は様々な課で一体となって事業を進めている。非常によいと思う。
- 事務局(回答) 文化財だけではないというところは職員も承知して取り組んでおり、委員の方々のご理解またご協力を引き続き頂戴したい。
- 委員(意見) 市内循環バスによる歴史的関連のある場所への回遊等は考えているか。
また、シェアサイクルの活用について考えているか。
- 事務局(回答) バスの担当課にいただいた意見を伝える。
また、シェアサイクルについては、今年度、国の補助事業を活用し、重点地区の回遊性向上調査事業を予定している。
- 委員(意見) 月の都シールは申請しなければ使用できないことから、広く利用されていない。
また、サイクリングマップを作成した。そういった活動も反映させてほしい。
- 委員(意見) 歴史的風致の中での(産物としての)個人の利益の取り扱いはどう考えるか。
利益活動や宣伝活動に使用されることになると問題も出てくる可能性があるが、広く活用し、市として対応を検討してほしい。
- 事務局(回答) 庁内会議等で課題として取り上げ検討していく。

5 その他

[今後のスケジュールについて]

事務局より説明

6 閉会

都市計画課長